



## ローカル MAC フィルタの設定

- [ローカル MAC フィルタの設定に関する前提条件, 1 ページ](#)
- [ローカル MAC フィルタについて, 1 ページ](#)
- [ローカル MAC フィルタの設定 \(CLI\) , 1 ページ](#)

## ローカル MAC フィルタの設定に関する前提条件

WLAN で AAA を有効にして、インターフェイス名を上書きする必要があります。

## ローカル MAC フィルタについて

コントローラにはMACフィルタリング機能が組み込まれています。これは、RADIUS authorization サーバで提供されるものとよく似ています。

## ローカル MAC フィルタの設定 (CLI)

- コントローラにMACフィルタエントリを作成するには、**config macfilter add mac\_addr wlan\_id [interface\_name] [description] [IP\_addr]** コマンドを入力します。  
次のパラメータはオプションです。
  - *mac\_addr* : クライアントの MAC アドレス。
  - *wlan\_id* : クライアントがアソシエートしている WLAN ID。
  - *interface\_name* : インターフェイスの名前。このインターフェイス名は WLAN に設定されたインターフェイスを上書きするために使用されます。
  - *description* : インターフェイスの簡単な説明。二重引用符で囲みます（たとえば、"Interface1"）。

° *IP\_addr* : 上記の *mac addr* 値で指定される MAC アドレスを持つパッシブ クライアントに使用される IP アドレス。

- IP アドレスを既存の MAC フィルタ エントリに割り当てるには、**config macfilter ip-address *mac\_addr* *IP\_addr*** コマンドを入力します (**config macfilter add** コマンドで割り当てられていない場合)。
- MAC アドレスが WLAN に割り当てられていることを確認するには、**show macfilter** コマンドを入力します。



(注) MAC フィルタリングが設定されている場合、コントローラはまず RADIUS サーバを使用してワイヤレス クライアントを認証しようとします。ローカル MAC フィルタリングが試行されるのは、RADIUS サーバがタイムアウトしたか、RADIUS サーバが設定されていないために、RADIUS サーバが検出されない場合のみです。